

FM 送信機 ダイナミック

DynaMic (ダイナミック)

取扱説明書



はじめに

このたびはフォナック社の FM システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ダイナミック (DynaMic) は、インスパイロのマルチ・トーカー・ネットワーク (MTN) に子機として参加できる Dynamic FM システムのマイク型の送信機です。ご利用の前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ・お使いになる前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・以下に示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載しておりますので、必ずお守りください。
- ・次の表示区分は表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

危険	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

ダイナミック、バッテリーの取り扱いについて

■危険

- ・弊社が指定したバッテリーを必ず使用してください。指定以外のバッテリーを使用した場合、ダイナミックやバッテリー、その他機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。
- ・分解、改造をしないでください。感電、火災、故障、けがなどの原因となります。
- ・濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所や取り扱いに注意してください。
- ・火のそばや直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所で使用したり放置したりしないでください。機器の変形、故障、バッテリーの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。

■警告

- ・強い衝撃を与えたり投げつけたりしないでください。バッテリーの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

- ・所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
- ・使用中や充電中、保管時に臭気、発熱、変色、変形など今までと異なる症状がある際には、直ちに以下の作業を行ってください。そのまま使用すると発熱、破裂、発火またはバッテリーの漏液の原因となります。
 - 1.電源プラグをコンセントから抜く。
 - 2.ダイナミックの電源を切る。
- ・航空機内など電子機器の使用を禁止された区域ではダイナミックの電源を切ってください。電子機器や医療用電気機器に影響を与える場合があります。病院など電波を発する機器の使用に制限がある場所では各機関の指示に従ってください。
- ・ペースメーカーなど医療機器の装着者がダイナミックを使用する際は医療機器製造会社や医師の指示に従ってください。

■注意

- ・湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には置かないでください。
- ・充電の際にダイナミック本体や AC アダプターの温度が高くなる場合があります。

AC アダプターの取り扱いについて

■警告

- ・付属の AC アダプターを使用してください。
- ・濡れた手で AC アダプターのコードやコンセントに触れないでください。感電の原因となります。
- ・濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。
- ・使用場所や取り扱いに注意してください。風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。感電の原因となります。
- ・長時間使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電、火災、故障の原因となります。
- ・コンセントにつながれた状態で、充電用端子に手や指など体の一部に触れさせないでください。感電、傷害、故障の原因となります。
- ・AC アダプターをコンセントに差し込むときは金属類に触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。誤った場合、感電、ショート、火災の原因となります。
- ・指定の電源、電圧で使用してください。誤った場合、火災、故障の原因となります。
- ・電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災の原因となります。
- ・雷が鳴り出したら、ダイナミック本体、AC アダプターには触れないでください。落雷、感電の原因となります。
- ・充電中は AC アダプターを安定した場所に置いてください。また AC アダプターを布などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障の原因となります。

■注意

- ・AC アダプターをコンセントから抜く場合はコードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。感電、火災、故障の原因となります。
- ・AC アダプターのコードの上に重いものを載せないでください。感電、火災の原因となります。

その他の注意事項

- ・FM 電波は近くで使用している他の受信機でも受信される場合があります。
- ・ダイナミックの修理はフォナック・ジャパンまたはフォナック・ジャパンの指定するサービスセンターのみで可能です。
- ・お客様によるダイナミックのバッテリー交換はできません。バッテリーを取り外さないでください。
- ・FM 製品で使用する電波 (169MHz 帯) は各国の電波法で規制されています。国内で購入された FM 製品を海外で使用したり、海外で購入された FM 製品を国内で使用したりすると電波法違反となるためご注意ください。
- ・この製品はテレビ電波に近い周波数を使用していますので、テレビ放送塔から 1 km 以内の地域で使用した場合に雑音が入ることがあります。
- ・この製品をテレビアンテナや受像機の近くで使用した場合に、テレビ画像に乱れが生じる場合があります。その様な場合には送信機をアンテナや受像機から離してください。

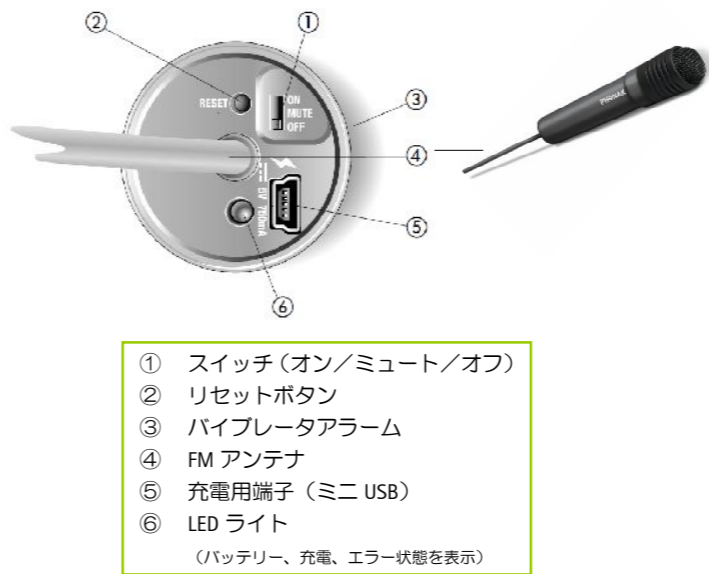
1. 本体付属品

- ① ダイナミック本体
- ② デスク用マイクスタンド
- ③ カラーリング (赤、青、緑)
- ④ AC アダプター (※)
- ⑤ 取扱説明書 (本書)
- ⑥ 保証書



(※) インスパイロの AC アダプターと共通です。

2. 各部の名称



- ① スイッチ (オン/ミュート/オフ)
- ② リセットボタン
- ③ バイブレーションアラーム
- ④ FM アンテナ
- ⑤ 充電用端子 (ミニ USB)
- ⑥ LED ライト

(バッテリー、充電、エラー状態を表示)

3. ダイナミックの準備

3-1. ダイナミックを充電する

ダイナミックには繰り返し充電が可能なりチウムポリマー二次電池が使用されています。フル充電に要する時間は約 2 時間です。

1. ダイナミックの充電用端子に AC アダプターの端子を接続します。



付属の AC アダプターはインスパイロ、ダイナミック、ZoomLink+、EasyLink+ と共通です。

2. 充電中は緑色の LED ライトが 2 回ずつ点滅します。
(●● ●● ●● ●●)
3. 充電が完了すると緑色の LED ライトが点灯します。
(※) ダイナミックのバッテリーは過充電はされません。
(※) 充電中はペアリング操作ができません。

3-2. バッテリーアラームについて

ダイナミックにはバイブレーションが内蔵されており、バッ

テリー残量が少なくなった際、アラームとしてバイブレーションが振動します。また LED ライトでもバッテリー残量不足についてお知らせします。

■バッテリー残量が残り約 1 時間

- オレンジ色の LED ライトが 3 回ずつ点滅します
- バイブレーション振動
(●●● ●●● ●●●)

■バッテリー残量が残り約 15 分間

- オレンジ色の LED ライトが 10 回点滅します
- バイブレーション振動
(●●●●●●●●●●)

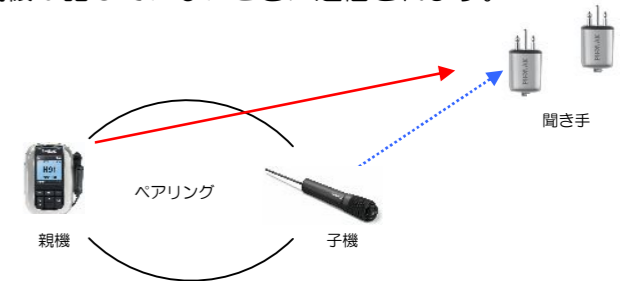
4. マルチ・トーカー・ネットワーク (MTN)

4-1. マルチ・トーカー・ネットワーク

ダイナミックはインスパイロのマルチ・トーカー・ネットワーク (MTN) に子機として参加できるマイク型の送信機です。

MTN を行う上でのポイントは以下の 3 点です。

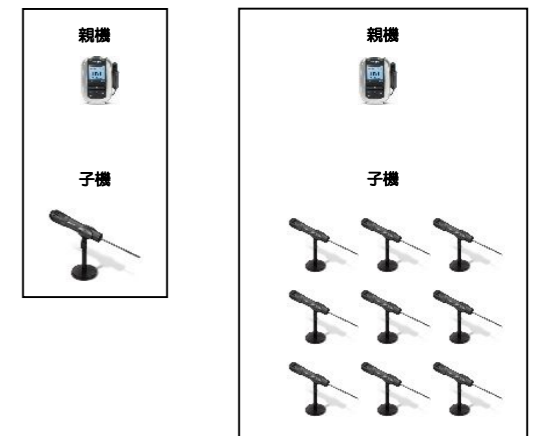
- ・常に 1 台の送信機 (インスパイロ、ダイナミック) から音声を送信されます。
- ・親機からの音声の子機より優先され、子機からの音声は親機が話していないときに送信されます。



→ MTN 中は親機の話し手の声優先されて届きます。

→ 親機の話し手が話しているとき、子機の声は聞き手に届きません。

- ・子機は最大 9 台まで使用可能です。



4-2. MTN を開始する

1. MTN に参加するすべての送信機（インスパイロ、ダイナミック）の電源をオフにします。
2. 親機となるインスパイロのみ電源をオンにします。



3. 操作メニューの"MTN 設定"を選択し、OK キーを押します。



4. "ペアリング"を選択し、OK キーを押します。



5. 子機のダイナミックの電源をオフの状態のまま、親機の 1 m 以外に近づけ、**OK**ソフトキー（画面の**OK**に対応した「-」ボタン）を押します。



6. ダイナミックの電源をオンにします。

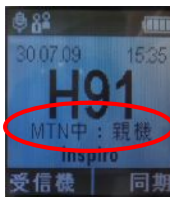


7. ペアリングが完了すると、子機のシリアル番号（または登録名）がディスプレイ上に表示されます。確認後、**OK**ソフトキーを押します。



左図は DynaMic という登録名でペアリングされた例です。

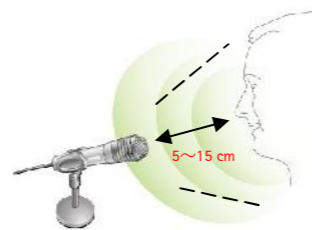
8. 親機のインスパイロのディスプレイに「MTN 中：親機」と表示されていることを確認してください。



4-3. 話す

MTN 中は同時に 2 人以上話さず、1 人ずつ話すようにします。子機のダイナミックは、親機が話していないときのみ声が届きます。

ダイナミックがきちんと話し手の声を集音できるよう、口元との距離は 5~15 cm に保ち、普通の声の大きさとスピードで話してみてください。マイクヘッドやアンテナを手で覆わないようにしてください。



ダイナミックは付属のデスク用マイクスタンドで設置したり、発表者の手に持ったりして使用します。



手に持って発表する場合



マイクスタンドに設置する場合

4-4. MTN を終了する

- ・ダイナミックの使用を終了する場合
 - ダイナミックの電源をオフにします。



- ・親機のインスパイロの使用を終了する場合

➢ "MTN 終了"を選択し、**終了**ソフトキーを押します。



4-4. 話すときの役立ちメモ

- ・一人ずつ話しましょう。
 - 同時に話すと親機の音声優先されて送信されます。
 - 聞き手の聞こえを配慮し、誰が話しているのかわかるよう意識して話しましょう。
 - 話さないときは、ミュート機能が便利です。
- ・ダイナミックの FM アンテナに注意しましょう。

- アンテナは引っ張ったり、傷つけたりしないよう注意しましょう。

- ・親機と子機との距離に気を付けましょう。

- 親機から 8 m が MTN 圏内です。
- 親機から 8 m 以上離れたときは、バイブレータが振動してお知らせします。
- 再び 8 m 以内に戻ることによってペアリングが復帰し、MTN が再開できます。



カラーリングの正しい位置
下の 2 つの溝に取り付けます。



上の 3 つの溝は集音を妨げるため取り付けしないでください。

- ・カラーリングを使いましょう。

➢ ダイナミックの区別用にカラーリングを使用してください。

- ・チャンネル操作は不要です。

➢ ダイナミックは親機となるインスパイロのチャンネルに設定されるため、ダイナミック本体のチャンネル操作は不要です。

5. トラブルシューティング

1. ダイナミックの電源が入りません。
 - バッテリーを充電してください。
2. 話し手の声ははっきり聞こえません。
 - ダイナミックの位置を口元に近づけてください。
 - ダイナミックの FM アンテナやマイクヘッドを覆っているものを取り除いてください。
 - カラーリングが正しい位置に取り付けられているか確認してください。
3. 話し手の声が聞こえません。
 - ダイナミックがミュートになっていないか確認してください。
 - MTN 圏外になっている可能性があります。親機のインスパイロと 8 m 以内に近づいてください。
 - 親機のディスプレイに表示されているチャンネルと受信機のチャンネルが同期されているか確認してください。
 - 受信機が接続された補聴器・人工内耳の電源がオンになっており、必要に応じて FM システム用のプログラムに切り替えられていることを確認してください。
4. 別の声やノイズが聞こえます。
 - 近くで同じチャンネルを使用している送信機がある可能性があります。親機のインスパイロのチャンネルを変更してください。

5. ダイナミックのバイブレータが振動します。
 - バッテリー残量が不足している可能性があります。充電してください。
 - MTN 圏外になっている可能性があります。親機の 8 m 以内に近づいてください。親機の電源をオフの場合、ダイナミックの電源をオフにし、再度ペアリングをやり直してください。
 - ダイナミックがミュートのまま 15 分以上経過している可能性があります。
6. 充電やペアリングがうまくいきません。
 - ダイナミックの電源をオンにして、リセットボタンを押して、リセットしてください。



6. 品質保証期間とアフターサービス

- ・不具合がある場合は修理します。
- ・本製品（ダイナミック本体、AC アダプター）の無償品質保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。
- ・無償品質保証期間が過ぎ不具合がある場合は、有償修理します。
- ・お客様による誤った使用、過失、改造による故障の場合、有償修理となる場合があります。
- ・本製品に同梱されている保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」などが記載されていることを確認し、大切に保管してください。
- ・修理の依頼される際は、お求めの販売店にご連絡ください。
- ・修理の際には保証書が必要となります。
- ・ダイナミックのバッテリー交換は有償となります。バッテリー交換希望の際は販売店までお問い合わせください。
- ・本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

販売店名

製造販売業

フォナック・ジャパン株式会社

〒141-0031

東京都品川区西五反田 5-2-4 レキシントン・プラザ西五反田

TEL: 0120-06-4079 FAX: 0120-23-4080 URL: http://www.phonak.jp